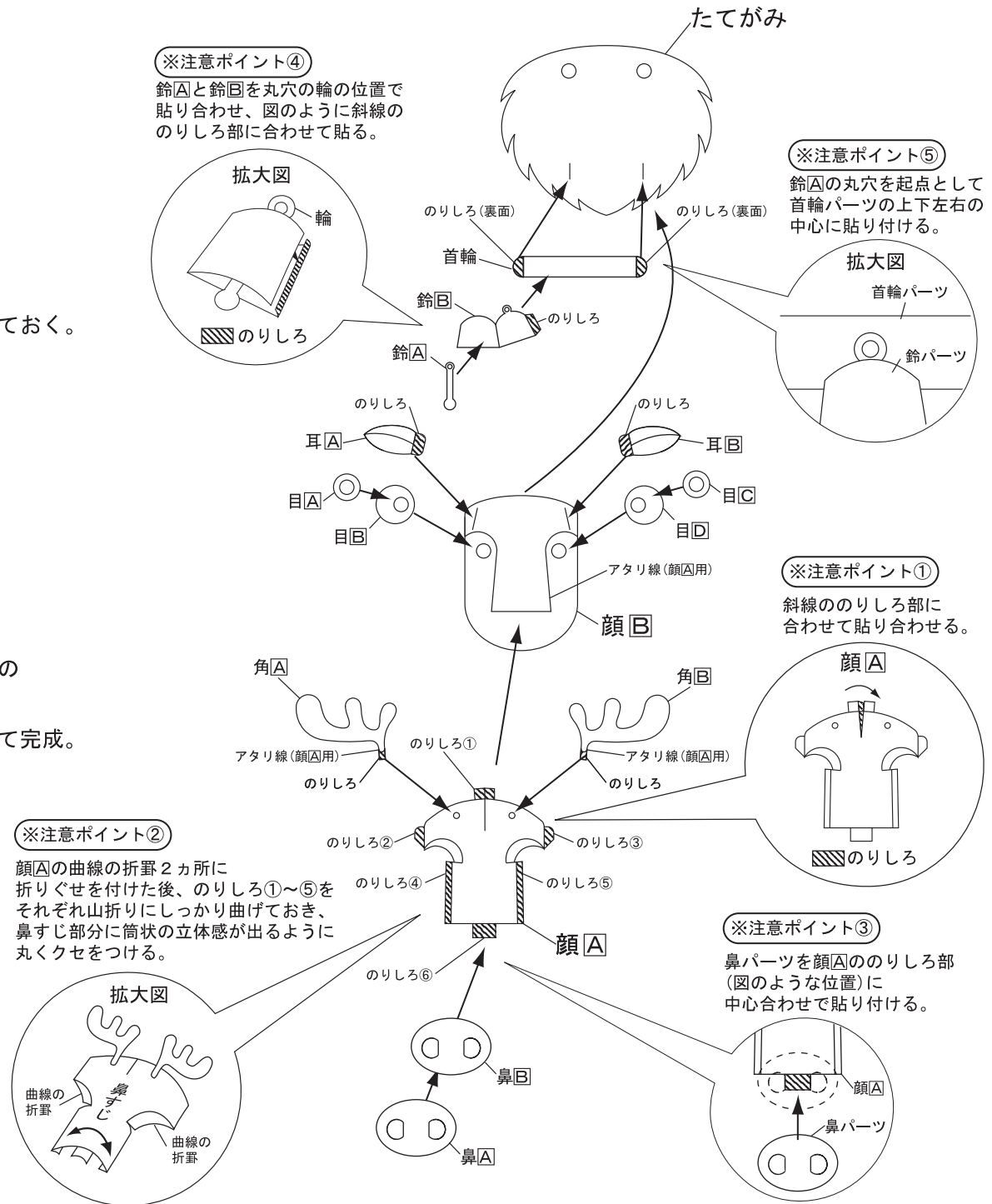


【12月/馴鹿の作り方】

トナカイ

組立説明

- ① 展開図馴鹿のカット線を全て切る。
(☆アドバイス：あらかじめ折罫を曲げておくと作りやすい。)
- ② 鼻Aと鼻Bをそれぞれ半円の穴の形に合わせて貼って、一旦置いておく。
- ③ 顔Aを※注意ポイント①に従って図のように作っておく。
- ④ 角Aと角Bを顔Aの丸穴2カ所にそれぞれアタリ線(顔A用)まで差してから、顔Aの裏面に出たのりしろ部をそれぞれ貼り、一旦置いておく。
- ⑤ 目Aと目Bをそれぞれ図の矢印が示すように顔Bの丸穴に合わせて貼っておく。
- ⑥ 耳Aと耳Bをそれぞれ顔Bの切れ込み部分2カ所に差してから、顔Bの裏面に出たのりしろ部をそれぞれ貼っておく。
- ⑦ ④で作ったパーツを※注意ポイント②に従って図のように作った後、②で作ったパーツを※注意ポイント③に従って図のように作っておく。
- ⑧ ⑦で作ったパーツののりしろ①を顔Bの上ライン合わせで、のりしろ②③を顔Bの横ライン合わせで、のりしろ④⑤を顔Bのアタリ線(顔A用)で位置合わせして貼って、一旦置いておく。
- ⑨ 鈴Aを※注意ポイント④に従って作っておく。
- ⑩ ⑨で作ったパーツを※注意ポイント⑤に従って作っておく。
- ⑪ ⑩で作ったパーツの首輪パーツの「左右のりしろ(裏面)」をたてがみパーツの切れ込み2カ所にそれぞれ差し、山折りしてから裏面に貼り付ける。
- ⑫ ⑧までに作ったパーツを⑪で作ったパーツのたてがみの丸穴に合わせて、貼って完成。



※注意ポイント④

鈴Aと鈴Bを丸穴の輪の位置で貼り合わせ、図のように斜線ののりしろ部に合わせて貼る。

※注意ポイント⑤

鈴Aの丸穴を起点として首輪パーツの上下左右の中心に貼り付ける。

※注意ポイント①

斜線ののりしろ部に合わせて貼り合わせる。

※注意ポイント②

顔Aの曲線の折罫2カ所に折りぐせを付けた後、のりしろ①~⑤をそれぞれ山折りにしっかり曲げておき、鼻すじ部分に筒状の立体感が出るように丸くクセをつける。

※注意ポイント③

鼻パーツを顔Aののりしろ部(図のような位置)に中心合わせて貼り付ける。